

2009 年度夏季合宿
北海道根室走破・釧路川航行合宿
報告書

期間：2009年9月6日（日）～9月18日（金）

場所：北海道釧路市 根室市

関西大学探検部

報告概要

事業名：北海道釧路川航行・根室走破合宿

事業地：北海道川上郡釧路川
北海道根室市内

期間：2009年9月6日（日）～9月18日（金）

計画目的：釧路方面より本土最東端納沙布岬までの走破
釧路川を漕ぎきる

結果：いずれも達成

隊員：CL 加門佐知子（文学部3回生）
SL 本城志野（経済学部4回生）
津本春陽（文学部1回生）
水谷雅文（文学部1回生）
前原真太（システム理工学部1回生）

大阪連絡本部

平井敏浩（探検部4回生）

現地連絡本部

西川栄明（探検部OB）

現地管轄警察署

弟子屈警察署

住所：北海道川上郡弟子屈町中央2-9-28

電話：015-482-2110

釧路警察署

住所：北海道釧路市黒金町10丁目5-1

電話：0154-23-0110

厚岸警察署 霧多布駐在所

住所：北海道厚岸郡浜中町霧多布西2条1丁目62

電話：0153-62-2151

根室警察署

住所：北海道根室市弥栄町1丁目17 電話：0153-24-0110

総括

夏季休暇期間中である、9月6日（日）～9月18日（金）を利用して、北海道根室走破・釧路川航行合宿を行った。自転車走行距離は約249 km、川航行距離は約92 kmであった。

今合宿の目的であった、根室市内から最東端・納沙布岬までの走破、釧路川の漕破はいずれも達成した。

合宿前半では、川・海に活動が偏っていた近年の我が部の活動傾向に変化が欲しいとの思いがあり、自転車走行を取り入れた。結果として、目標の走行距離を完走したものの、練習・知識不足また、川航行でも感じた体力不足など、これから自転車を部の活動に本格的に取り入れるまでの課題が多く見つかった。それでも、普段のフィールドとは全く違う一つ一つの山を自分自身の足で漕ぎ上る達成感と下るときの爽快感、納沙布岬をはじめとする雄大な景色との出逢いは、素晴らしい経験となった。

後半の釧路川航行では、まさに釧路川でしか見ることのできない風景の連続であり、4日間という短い期間だったが、毎日が感動の連続であった。原生林に囲まれた細く蛇行した川や倒木や流木には、悪戦苦闘したが、連携プレーによりリカバリーは万全であった。また、鹿や白鳥をはじめとする多くの動物に遭遇するなど釧路川でしか経験できないことばかりであった。

加えて、一回生の成長も今合宿の収穫である。川航行後半は、見事な舵で上回生をゴールまで導いてくれた。また、技術面だけでなく精神面でもたくましくなったように感じる。

最後になりましたが、関係者のみなさまのご理解・ご協力に感謝いたします。

(CL 加門/記)

行動報告

日付	時間	行動内容
9月6日(日) 移動日 天気：晴れ	00:30 20:45 21:30 22:00 22:30	舞鶴港出発(フェリー) 小樽港着 小樽港発(バス) 小樽駅着・徒歩移動 小樽駅付近公園にてC1設営・就寝
9月7日(月) 移動日 天気：曇りのち雨	06:00 07:10 08:00 12:00 18:10 18:30 19:40	起床・朝食 小樽駅発(電車) 札幌駅着 札幌発(バス) 釧路着 釧路駅発(電車) 茶内着・C2設営・夕食・就寝
9月8日(火) 走行距離 約48km 天気：雨のち晴れ	05:30 07:25 09:10 11:55 17:30 18:00	起床・朝食 C2発 徒歩移動 霧多布湿原センター着 自転車レンタル・出発 C3(道の駅ねむろ)着 夕食・就寝
9月9日(水) 走行距離 約69km 天気：晴れ時々雨	05:00 06:55 16:30 18:00	起床・朝食 C3発 C4(花咲駅)着 夕食・就寝
9月10日(木) 走行距離 約66km 天気：晴れ	05:30 07:05 16:30 17:50	起床・朝食 C4発 C5(霧多布湿原センター)着 夕食・就寝
9月11日(金) 走行距離 66km 天気：晴れ	05:30 07:20 15:05 16:10 18:10	起床・朝食 C5発 霧多布湿原センター着・自転車返却・自転車行程終了 霧多布湿原センター発・徒歩移動 C6(茶内駅)着・夕食・就寝
9月12日(土) 移動・休養日 天気：晴れ	07:00 09:30 12:52 14:10	起床・朝食 茶内発(電車) 摩周駅着 OB西川氏宅訪問 以降休養日

日付	時間	行動内容	航行体制※1
9月13日(日) 休養日 天気：雨のち晴れ	08:55 14:30 16:00	本城合流※2 釧路川上流部にて偵察航行 偵察航行終了	リ：前原 本城 ス：津本 加門 SVR:水谷
9月14日(月) 航行距離 約17km 天気：晴れ	06:00	起床・朝食	午前
	08:00	西川氏宅発	リ：前原 本城
	08:30	航行準備	ス：津本 加門
	09:30	航行開始	SVR：水谷
	10:20	津本沈	午後
	12:00	水谷沈・体調不良のため上陸	リ：前原 加門
	13:20	航行再開	ス：水谷 本城
	15:10	C7(摩周大橋)着	SVR:津本
9月15日(火) 航行距離 約29km 天気：曇りのち雨	05:00	起床・朝食	午前
	06:15	航行準備	リ：前原 加門
	07:15	航行開始	ス：津本 水谷
	08:50	加門・前原沈	SVR：本城
	12:20	C8(開運橋着)	午後
	16:00	夕食・就寝	リ：本城 前原 ス：水谷 津本 SVR：加門
9月16日(水) 航行距離 約38km 天気：晴れ	05:00	起床・朝食	午前
	07:00	航行準備	リ：加門 前原
	08:10	航行開始	ス：津本 水谷
	15:10	C10(岩保木水門)着	SVR：本城
9月17日(木) 航行距離 約8km 天気：晴れ	16:15	夕食・就寝	午後
	05:00	起床・朝食	リ：加門 水谷
	06:30	航行準備	ス：本城 津本
	07:40	航行開始	SVR：前原
	09:35	ゴール地点着 釧路川航行終了	
9月18日(金) 移動日 天気：晴れ	16:30	夕食・就寝	
	07:00	起床・朝食	
	13:35	釧路駅発(電車)	
	23:14	札幌駅着・合宿終了・解散	

※1 リ：リンクス2

ス：スーパーリンクス

SVR:セヴィラー

名前の前後が、そのまま船上での座席前後。

※2 本城隊員は釧路川航行行程より途中参加。

装備報告 水谷

品名	日付	状態	原因	対応
V6 テント	9月7日(月)	ポール1本破損	以前からの裂け目が、負荷に耐え切れなかった	特に処置せず
ポリタンク 2ℓ	9月14日(月)	沈した際に流され紛失	船に固定しておかなかったため	特に処置せず

今合宿では事前計画の段階で、計画書装備欄に気象予測のためのラジオを記載し忘れていた。このようなことが起きれば計画書審議の意味がなくなってしまうので、審議および装備点検を徹底をする。

医療報告 津本

症状	使用品	使用日	使用者	経過
虫除け	虫除けスプレー	9月8日(火)	加門	良好
筋肉痛	サロシップ	9月9日(水)	加門 水谷 津本	良好
虫刺され	ムヒ	9月10日(木)	津本	良好
風邪	パブロンS錠	9月11日(金)	前原	良好
虫除け	虫除けスプレー	9月11日(金)	前原	良好
擦り傷	バンドエイド	9月11日(金)	津本	良好
風邪	パブロンS錠	9月12日(土)	前原	良好
虫刺され	ムヒ	9月12日(土)	加門 津本	良好
虫除け	虫除けスプレー	9月16日(水)	本城 加門 前原 水谷	良好

航行初日にサバイバルシートを防水ザックに入れたままであった。幸い今回はサバイバルシートを使用することはなかったが、今後は必要になった時にすぐ使用できるような場所に入れておくように気を配る。

食糧報告 加門

今合宿における、食糧の不備はなかった。

撮影報告 本城

使用機材：PENTAX OptioW30 充電器

撮影枚数：318枚

釧路川で奮闘している1回生、また日々の生活の様子を詳細に撮ることが出来た。しかし、デジタルカメラでの撮影は手軽に撮れ過ぎるのか500枚以上撮影してしまい、現像は318枚と予定枚数を大きく上回ってしまった。今後、むやみに撮り過ぎないように、やや注意する必要があるだろう。

また今回、出発前に替えバッテリーを充電中にバッテリーが故障し、充電器持参し撮影を行った。充電器の使用は1回のみだったが、今後特に長期の合宿に行く場合のためバッテリーの購入が必要である。

気象報告 前原

今合宿では、気象予測に必要であるラジオを持参し忘れた。その為、携帯電話によるウェブでの気象予報確認を行った。しかし、ラジオでの気象予測の技術伝達を目的としていたので、これでは意味をなさない。

会計報告 加門

交通費

舞鶴～小樽港（フェリー）	¥7,200
小樽築港～小樽（バス）	¥210
小樽～札幌（電車）	¥620
札幌～釧路（高速バス）	¥5,000（往路）
釧路～札幌（電車）	¥6,610（復路）
釧路～摩周（電車）	¥1,600
釧路～茶内（電車）	¥2,460（往復）
小計	¥23,700 /一人当たり（本城のみ¥19,640）

交通費	¥114,440（¥23,700×4人+¥19,640）
装備費	¥12,100
医療費	¥4,070
食糧費	¥18,608
撮影費	¥4,110
雑費	¥640

合計¥153,968÷5人＝¥30,794/一人当たり

本城を除く4隊員はレンタサイクル代加算（¥1,000×4日＝¥4,000）¥34,794/一人当たり

雑感 本城

今回は途中合流でした。合流前に 1 日阿寒湖観光しました。「なんか一人だけ合宿終わってないのに先に観光して悪いなー」と皆に少し申し訳なく思いながら合流したけど、西川さん家の様子をみて思いが一転した。めっちゃスゴイ家やん！？西川さんもいい人やし、これはもうちょっと早く合流すればよかったとちょっと悔やみました。西川さん、晩御飯の石狩鍋おいしかったです。生まれてはじめて鮭のおいしさを実感しました。去年の合宿もですが、北海道合宿はおいしすぎていけません。

釧路川は上流が楽しかった！細く蛇行する川に周りの林と倒木がいい感じの雰囲気を出しています。おもしろいなーと思ったのがこの釧路川、西表のあのマングローブの茂る川にすごくよく似てたこと。北と南で気候も全く違うのに、でも妙に一致感があって不思議。中流は流れがなく手こずるかと思っていたけど、1 級の瀬がずっと連続していてむしろ爽快感があった。下流はホントにきれいな湿原だった。陽が射し込める緑一色の中を歩くと、下から水がしみ込んでくる。あるところはひざぐらいまである水溜りがずっと続いていてとても神秘的な景色でした。ぶっちゃけ歩くのがこれほどウザかったところはなかったけど...一部地面がめっちゃやわらかくて足抜けんし水溜りですっ転びそうになるし...美しいものの中にいる私はぜんぜん美しくなかった...

今回は地元の人との濃い交流はなかったけど北海道の人は、やっぱり親切な人が多いと思う。装備を背負って札幌駅から地下を歩いて地下鉄に乗り換える時、何回か扉を開けて通る所があるけど、ほとんどのところで扉を親切に押さえてくれる人がいた。同時に「でかっ」という声も多く聞きましたが。

上級生より下級生のほうが多いという最近では珍しい合宿でしたが無事に済んでよかったです。ああ北海道...やっぱええなー

雑感 前原

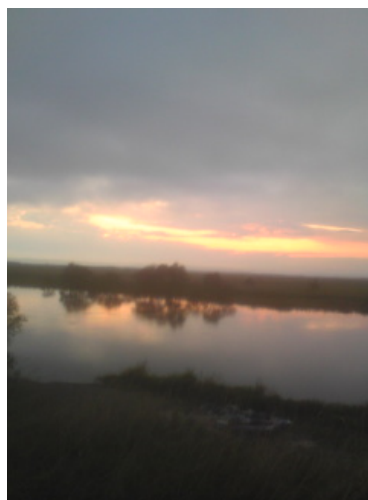
七月に入って川で二度の練習し初めての合宿となった。私にとって二週間の旅は初めての経験で不安の気持ちでいっぱいだった。行きの船から帰ることを考えていた。北海道に着くともう戻れないので心を決めた。サイクリングは大阪では見ることの出来ない自然の景色を楽しみながら三日四日五日の山道を他の隊員よりもはるかに遅いが完走することはできた。釧路川は操舵の経験がないので最初は前で漕いでいたが後半で後ろを漕ぐことになったが全くうまくいかなかった。最終日は一人用の船でゴールをした。ほぼ流れがないので漕いで進んだが他の船と大分離されたので自身の持久力の無さに悔しい思いをした。

雑感 津本



合宿前の滋賀県でのマウンテンバイクの練習ではお尻痛くて合宿でもお尻痛くてしんどいだろうと思っていましたが、合宿ではびっくりするぐらい全然痛くならずよかったです。マウンテンバイクは坂道がとてもしんどくて、三日目ぐらいからは先に坂道が見えるとなんで坂道あるんだよとか心の中で文句を言っていたけど、坂道必死で登った後の下りはすごく爽快でした。このままずっと下りだったらいいのにと何度思ったことか。

マウンテンバイクの行程で一番記憶に残っているのは、九日に見た温根沼です。温根沼が見えた時はこんなにきれいな青色があるんだと思うぐらいきれいで、とてもテンションあがりました。普通にしばらく止まって眺めておきたかった。後は、初日一時間だけテントとか入ったかばんを加門さんと代わって背負って走行した時、それを一人で一日背負っていた加門さんはすごいと思いました。私はその一時間だけで疲れ果てました。お疲れ様でした。



釧路川の行程は、タンチョウやエゾジカなど動物が見られて楽しかったです。が、倒木があっ大変でした。気をつけて避けていこうと思っていたても何故か引っかかってしまいました。それでも、最終日には本城さんに舵うまいて褒めてもらえてめちゃくちゃ嬉しかったです。

です。じんわりテンションあがりました。

この合宿は、初めてご飯を炊いてみたりちょっと荷物つめてみたりと今までは上回生がやってくれていた事もやってみて、いろいろ実りのある合宿だったと思います。まだまだ上回生にはかないませんが、これからもがんばっていこうと思います。

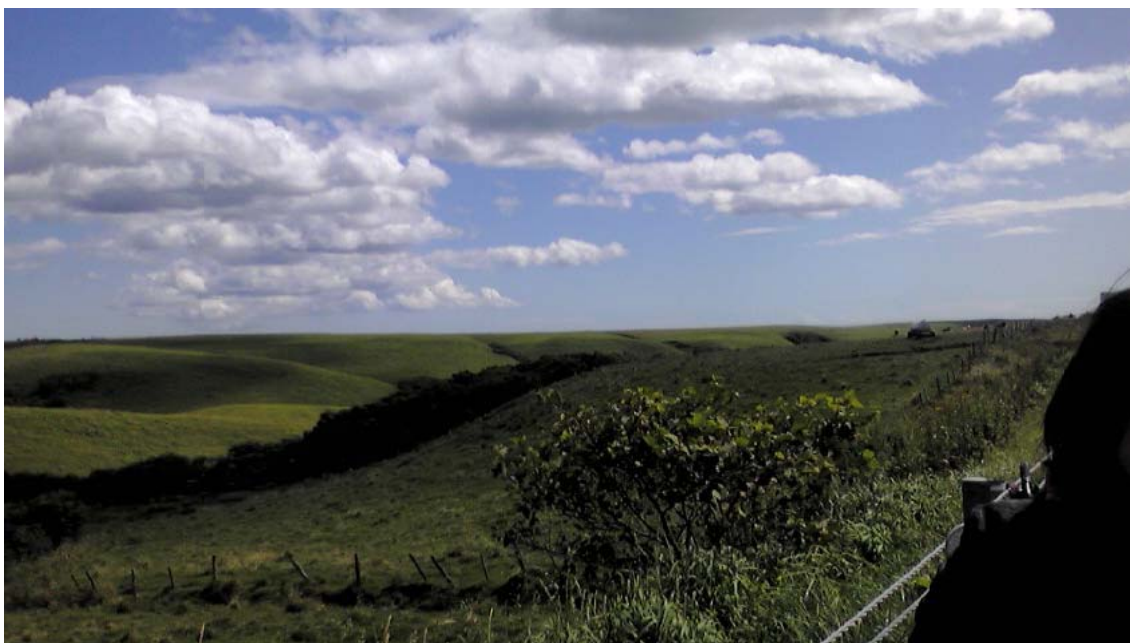
■雑感 水谷

2009 夏期合宿 北海道(釧路川航行、根室走破)

初めての長期合宿でした。最初の自転車の方は自分が久しぶりに乗ることもあって、尻と足の痛みに最初は悩まされましたが、だんだんと尻を浮かしてこぐ方法やギアチェンジの仕方を学習したため、後半はかなり楽になりました。それでも北海道のどこまでもストレートな道路の先にでかい坂が見えたときなどは閉口しましたが。霧多布湿原センターの人々にはお世話になりました。

船の方はまだ重い荷物を積んだ船になれてないのか、操縦が思うようにいかなかったり、倒木に引っかかって沈んだりなど、少し情けない結果に。精進します。休養日から二泊させていただいたOBの西川さんにはただひたすらに感謝しています。ありがとうございました。すべてがおいしかったです。

今回の合宿は平均して天気も良く、タンチョウや白鳥、鹿などの動物達や摩周湖、虹なども見ることができ、釧路の自然を満喫できたと思います。かの動物王国の看板も見ましたし。また、集団作業時の動き方や火のおこし方なども教わり、色々学ばされた合宿でもありました。



自転車走行中。たまにこういう景色が来るから頑張る気持ちになれる